

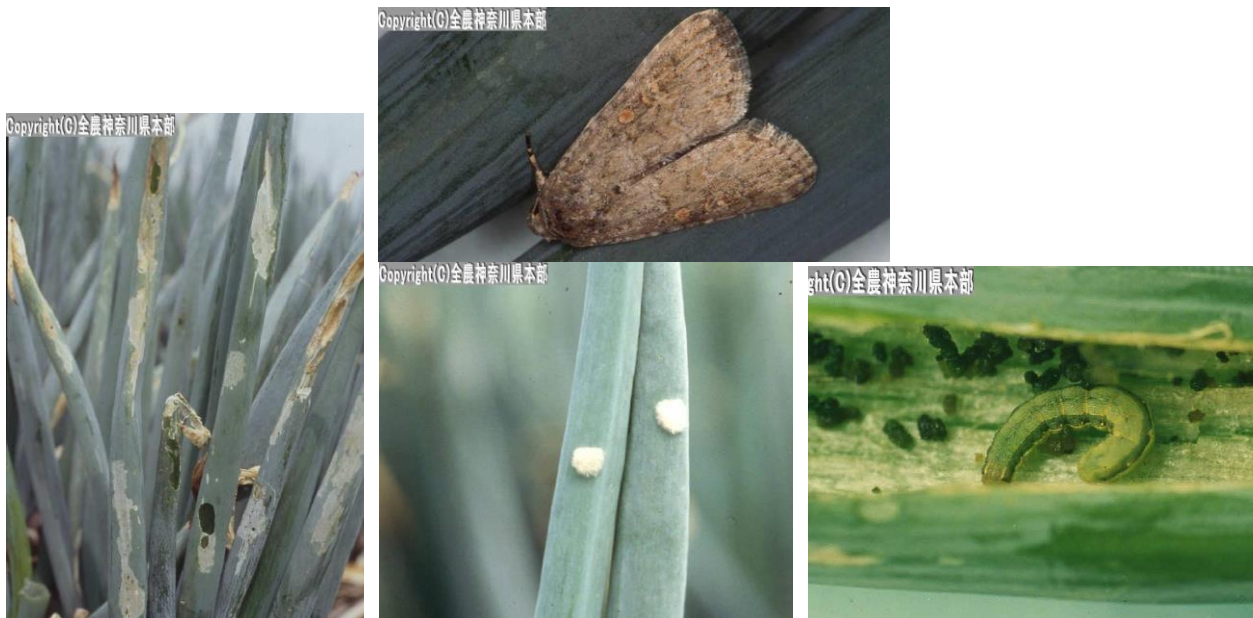
# シロイチモジヨトウの防除について

令和4年9月

JA全農ちば営農支援部

## 【シロイチモジヨトウ】【好適条件：高温（25℃前後）・乾燥】

- ・発生のピークは8月中旬～9月。特に高温少雨が続くと発生量が増加する。
- ・幼虫の体色は淡緑色で側面に白線があり、中齢以降は黒褐色にもなる。
- ・ネギでは葉表に産卵する。卵は白色の卵塊。メス成虫1匹あたり1,000個ほど産卵する。
- ・気象条件によるが、おおむね卵期間2～3日、幼虫期間2週間、サナギ1週間の早さで育つ。サナギになる時は土壌の浅い場所に潜る。
- ・生まれた幼虫はある程度葉の表面を食害すると、葉に穴を開け食入する。葉液がかかりにくくなるため防除が難しくなってしまう。そのため、食入される前の初期防除が重要。



シロイチモジヨトウ写真：食害および食入痕（左）、成虫と卵（中央）、葉内の幼虫（右）

### ○シロイチモジヨトウ防除薬剤

IRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	浸透移行性 目安
5	ディアナ SC	2500～5000 倍	収穫前日	2 回以内	×
6	アニキ乳剤	1000～2000 倍	収穫 3 日前	3 回以内	×
28	プレバソンフロアブル 5	2000 倍	収穫 3 日前	3 回以内	○
	ベネビア OD	2000 倍	収穫前日	3 回以内	○
30	グレーシア乳剤	2000～3000 倍	収穫 7 日前	2 回以内	×
	ブロフレア SC	2000～4000 倍	収穫前日	3 回以内	×
UN	プレオフロアブル	1000 倍	収穫 3 日前	4 回以内	×